

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 鹿児島県いちき串木野市
 本事業の担当部局名 企画政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		重点メニュー						
関連事業メニュー		1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名		いちき串木野市ライフデザインセミナー				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和5年度	
総事業費(A)(円)		300,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 300,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		300,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	300,000	0	0	0		300,000	
	対象経費支出予定額	300,000	0	0	0		300,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市総合戦略において「子どもの未来を育むまち」を掲げ、本事業は「子どもを安心して生み育てられる環境整備」の個別施策として、結婚したい若者が結婚できるような婚活や結婚に係る支援として実施する。 過年度に引き続き、婚姻数や婚姻率の低下に歯止めをかける策として、出会いの場を創出する支援を実施する他、早い段階から将来・結婚・子育て等を考える場の創出としてライフデザインセミナーを実施し、「出会い・結婚」の支援のみならず、安心して出産・子育てできる希望を持った将来を描ける施策を展開する。</p> <p><本個別事業の位置付け> 若い世代が、仕事・結婚・子どもをもつこと等、将来の様々なライフイベントについて必要な知識や情報を習得し、自らのライフデザインを描くことができるような場を提供する。</p>					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	ライフデザインセミナーの開催	市内の高校と連携し、仕事、結婚、子育て等、ライフステージごとの様々な情報を総合的に提供することにより、自らの希望どおりの生き方ができるよう、人生設計を考えさせる内容のライフデザインセミナー及びワークショップを4回開催する。 セミナーでは将来、結婚・家庭を持つことの意義や仕事などをあわせた人生設計について、理解を深めるためのロールモデルを提示し、将来のライフデザインを主体的に考える機会を提供する。また、ワークショップを通し、多様なライフデザインや考え方に触れる機会を創出する。 セミナーのアンケート結果踏まえ、次年度の内容をより充実させる。また、セミナー内容やアンケート結果をまとめた紹介資料を作成し、市のホームページや広報紙で情報を共有する。 対象：市内県立高校 3校 約430名 作成部数：12,800冊(広報紙)、配布先：市内全戸配布					
	2							
	3							
		<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・令和6年度までセミナー内容が「マネー」の要素が強くなってしまったため、7年度から結婚・出産に至るまでのライフステージの内容を増やす(講師：荒木直美氏)。 ・アンケート結果から生徒が周りの意見をもっと聞きたかったとの声が多かったため、ワークショップ等の時間を長く設ける。</p>						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会と感じている者の割合		%	60 (令和8年度)	51 (R6年度)
	結婚支援によるカップル成立数		組	66 (令和8年度)	49 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.5 (R4年度)	
	婚姻件数		件	60 (R6年度)	
	婚姻率			2.3 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	参加者数	人	300 (R8年度)	252 (R6年度)
	②	参加者の割合	%	100 (R8年度)	73 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	60 (R8年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	70 (R6年度)
	④	将来の様々なライフイベントに対応できる自信がついた参加者の割合	%	80 (R8年度)	75 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					